

仙台の新築現場 火災！ - 西日本防災システム

2013 04 06

4月6日仙台市で完成間近だった生涯学習施設で火災が発生しました。

発生したのは5日午後11時半頃で、施設の新築現場でした。この火災で木造2階建ての本館が全焼するなど、合わせて3,000㎡が焼失しました。けが人などはいませんでした。

警察などで出火原因を調べています。

市によりますと、全焼したのはふれあい館の施設6棟のうち最大のA棟だそうです。建物面積は約2,840㎡で事務室や食堂、多目的ホールを備えています。

ふれあい館は老朽化した「泉岳少年自然の家」に代わる施設として、市が自然の家の数百メートル東側に整備を進め、ことし6月のオープンを目指していました。事業費は約40億円。320人収容の宿泊施設やキャンプ場などを整備する計画で、既に指定管理者も選定しているそうです。

市生涯学習課は「非常に残念。最大の建物が火災に遭い、計画に遅れが生じるのは避けられないだろう。原因を調べ、スケジュール見直しを早急に考えたい」と話しているそうです。

現場は泉ケ岳の麓で、泉ケ岳スキー場の近くです。周辺住民らが不安そうに消火作業を見守っていたそうです。ゴールが見えていたのに、何があったのでしょうか？ 日本の水準の高い建築業界とすれば甚だ珍しい事故だと言えるでしょうね！ 今後の工事の行方はわかりませんが、どうか最後まで無事に完工されますようお祈りいたしております。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

